

(総合職「経済理論」第47回)

問題 2019-2 従量税引き上げに伴う経済的な効果

ある財の課税前の需要曲線と供給曲線が次のように表されています。

$$D = 1250 - 20P, S = 33P - 1600$$

この財には当初 10% の従量税が課せられていましたが、政府はこの税率を 20% に引き上げました。

この時、税率変更により (1) 市場価格の変化と、(2) 税収の変化の組み合わせとして妥当なものはどれですか。

- |           |          |
|-----------|----------|
| (1)       | (2)      |
| 1. 2 上昇する | 70 減少する  |
| 2. 2 上昇する | 140 増加する |
| 3. 3 上昇する | 70 減少する  |
| 4. 3 上昇する | 70 増加する  |
| 5. 3 上昇する | 140 増加する |

税込  $\Rightarrow P$

$$P = (1+t) \times 10$$

税抜  $\frac{P}{(1+t)}$

(2019 年 国家総合職 改題)

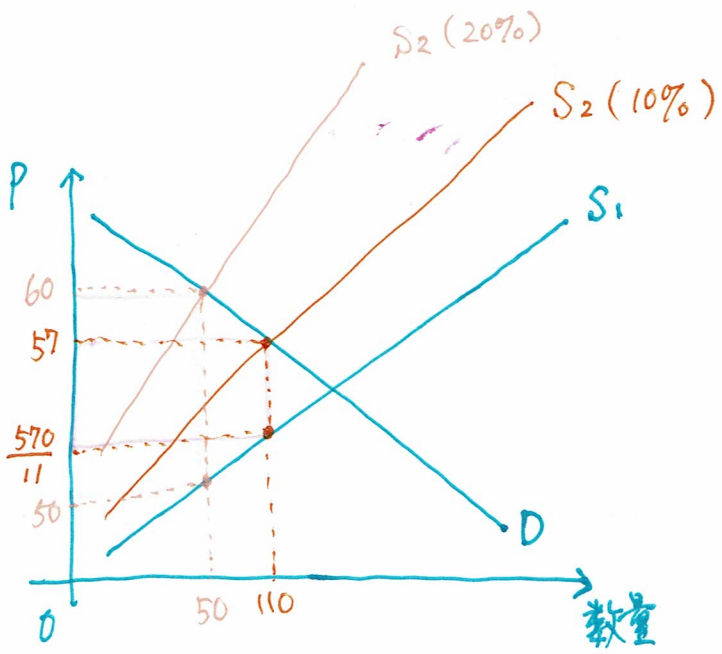
$$\begin{cases} D = 1250 - 20P \\ S = 33 \cdot \frac{P}{1+t} - 1600 \end{cases}$$

$$\begin{aligned} D &= S \\ \Rightarrow 1250 - 20P &= 33 \cdot \frac{P}{1+t} - 1600 \\ P &= \sim \end{aligned}$$

$$P = \frac{2850(1+t)}{53+20t}$$

$$\begin{aligned} 10\% \Rightarrow t=0.1 \quad P &= \frac{2850(1+0.1)}{53+20 \times 0.1} = \frac{3135}{55} = 57 \\ 20\% \Rightarrow t=0.2 \quad P &= \frac{2850(1+0.2)}{53+20 \times 0.2} = \frac{3420}{57} = 60 \end{aligned}$$

	10%	20%
市場価格	57	60 $\rightarrow$ 3 上昇
税抜価格	$\frac{57}{1+0.1} = \frac{570}{11}$	$\frac{60}{1+0.2} = 50$
数量	$1250 - 20 \cdot 57 = 110$	$1250 - 20 \cdot 60 = 50$
税収	$(57 - \frac{570}{11}) \times 110 = 570$	$(60 - 50) \times 50 = 500 \rightarrow 70$ 減少



mo9i jukku